

水防災タイムライン・カンファレンス
全国大会 2019 in 北海道
公開シンポジウム

水防災タイムラインを実践する
市町村長や関係機関からのメッセージ

水害から命を守る

日時

2019年11月6日（水）
14:00～17:00（開場13:30）

会場

札幌市教育文化会館 小ホール
札幌市中央区北1条西13丁目

参加無料

事前申込不要

プログラム

❖ 開会

❖ 主催者挨拶

実行委員会委員長（滝川市長） 前田康吉

❖ 来賓紹介

❖ 来賓代表挨拶

国土交通省北海道局長 水島徹治 氏
北海道総務部危機管理監 佐々木誠也 氏

❖ 基調講演

❖ サミット宣言

北海道内13市町村長

❖ パネルディスカッション

❖ 閉会挨拶

実行委員会副委員長（平取町長） 川上満

基調講演

「地球温暖化に起因する風水害の激化
～タイムラインで縮災を実現する～」

関西大学社会安全研究センター長 河田恵昭 氏

パネルディスカッション

「実効的なタイムライン運用を学び合う」

コーディネーター

国土館大学 防災・救急救助総合研究所教授 山崎登 氏

パネリスト

紀宝町長 西田健 氏 大豊町長 岩崎憲郎 氏
多治見市長 古川雅典 氏 貝塚市長 藤原龍男 氏
滝川市長 前田康吉 氏 平取町長 川上満 氏
国土交通省水管理・国土保全局河川環境課長 高村裕平 氏
気象庁 札幌管区气象台 気象防災部長 石田純一 氏
北海道総務部 危機対策局長 辻井宏文 氏

主催：水防災タイムライン・カンファレンス全国大会2019 in 北海道 実行委員会

委員長：前田康吉（滝川市長） 副委員長：川上満（平取町長） 監事：池部彰（南富良野町長）
委員：宮坂尚市朗（厚真町長）、外崎秀人（今金町長）、辻直孝（北見市長）、佐藤吉彦（標茶町長）、石塚隆（新篠津村長）、
高橋貞光（せたな町長）、上坂隆一（月形町長）、大鷹千秋（日高町長）、板東知文（美唄市長）、竹中喜之（むかわ町長）

後援：国土交通省、札幌管区气象台、北海道

協賛：一般財団法人 北海道河川財団、一般財団法人 石狩川振興財団

協力：特定非営利活動法人 環境防災総合政策研究機構

地球温暖化に伴い、近年では、全国各地で毎年のように豪雨災害が発生しています。比較的洪水経験の少なかった北海道でも、大雨に見舞われるようになりました。

一方で、大雨による災害は事前から危険性を把握しやすいため、市町村が避難勧告等を発令し、それを受けた住民が的確な避難行動を取ることで、犠牲者を減らすことが可能です。市町村や住民が適時的確な行動を取れるよう、「いつ」「誰が」「何を」するのかをあらかじめ決めておく「タイムライン防災」という新たな取り組みが全国に広がりつつあります。本シンポジウムでは、タイムライン防災に取り組む市町村長や関係機関の方が一堂に会して様々な議論を行う「水防災タイムライン・カンファレンス全国大会2019 in 北海道」の総括として、基調講演・サミット宣言・パネルディスカッションなどを行います。

今後一層、頻発・激甚化することが予想される水災害に対して、「タイムライン」を通じて行政が取り組む対策を知り、私たち住民ひとりひとりが何を意識すべきなのかを考える機会として、ぜひ、多くの方のご来場をお待ちしております。

会場アクセス



地下鉄でお越しの場合

札幌市営地下鉄東西線「西11丁目」駅、1番出口から徒歩5分

市電（路面電車）でお越しの場合

市電「西15丁目」停から徒歩10分

バスでお越しの場合

ジェイ・アール北海道バス、北海道中央バス「北1条西12丁目」から徒歩1分

※JR札幌駅からは、JR札幌駅バスターミナルで、ジェイ・アール北海道バス（小樽行、手稲営業所、手稲鉾山行）または、北海道中央バス（円山経由小樽行）にご乗車ください。

車でお越しの場合

札幌市教育文化会館には、お客様用の駐車場がございません。お近くの有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

滝川市総務部総務課防災危機対策室（担当：倉嶋）

TEL：0125-28-8003（直通） E-mail：kurashima_shinji@city.takikawa.lg.jp